

8-5-6 C I M技術専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

委員会開催回数：9回

講習会：中止

(2) 主な内容

国土交通省が推進している CIM(Construction Information Modeling)に関して、協会内で推進、普及することを目的として、「CIM 推進に関わる情報技術調査」を行った。

例年開催している「CIM 講習会」については、新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮して令和2年度は中止とし、令和3年度以降の開催方法を検討した。

a) CIM 推進に関わる情報技術調査

令和元年度は、今後の CIM 推進に関わる情報技術に関して以下のとおり調査と意見交換を実施した。

・CIM活用ソフトの調査

専門委員会の委員を対象に各地方整備局業務での CIM 対応ソフトウェア活用状況を調査し、意見交換を行った。

・自習教材、ソフトウェア体験版の調査

CIM 活用ソフトについて、自習教材や体験版の提供状況を調査した。

・3次元点群データの活用等について調査

3次元点群データの高速表示システムや、点群データの公開状況等について、調査・意見交換を実施した。

b) CIM 講習会の開催方式検討

各委員所属企業におけるオンライン講習会実施時の課題を収集整理し、次年度 CIM 講習会の開催方式について検討した。

結果として、パソコン操作を伴う実技形式の講習会は、オンラインでの開催の場合、参加者の通信環境が一律ではないため進行が困難であり、学習効果も低いものと考えられることから、令和3年度も集合形式での実施を計画した。ただし、開催可否については、実情を踏まえた上で再検討す

る。

2. 次年度の活動について

本年度の活動を継続し、①CIM 推進に関わる情報技術調査、②CIM ハンズオン講習会の開催（実施可否は再検討）、③関連する対外委員会への参加を行う。

(C I M技術専門委員会委員長 雫石 和利)